

平成22年度原子力関係経費概算要求ヒアリング 施策概要

1. 基本事項：

所管省	国土交通省	整理番号	1
施策名	放射性物質輸送の安全基準策定に必要な調査・解析等(既存)		
基本方針 分類	主：(1) 原子力安全の確保の充実に向けた対応 従：		
大綱項番	主：1-1-1 安全対策 従：		

2. 予算額：(百万円)

	22年度概算要求額	21年度予算額
一般会計	39	35
エネ特会(立地対策)		
エネ特会(利用対策)		
合計	39	35

3. 施策内容

(1) 概要(必要性・緊急性)

1) 国際原子力機関(IAEA)が策定する放射性物質安全輸送規則は、各国の国内法令に取り入れられている国際的な安全輸送規則であり、定期的な見直しが行なわれている。また、輸送中における放射性物質の防護については、ガイドライン等の策定について検討が進められている。これらの国際的な規則等の動向について調査を実施し、国内関係法令への取り入れに係る課題の検討を行う。

2) これまで輸送実績のない長半減期低発熱性放射性廃棄物(以下「TRU廃棄物」という。)を欧州から輸送する計画が進められているが、その防護区分が国際的に定められていないため、想定されるテロシナリオによる被害影響を基に適切な防護区分の検討等を行う。

(2) 期待される成果・これまでの成果

○国内関係法令等改正の際に必要な資料として活用

4. 当該施策の事前評価・中間評価の有無及びその評価の内容等：

5. 平成22年度概算要求内容：

○放射性物質輸送に関する国際的な規則等に関する調査

○TRU 廃棄物の適切な防護区分の検討等に関する調査

6. その他（懸案事項、他省との連携状況など）：

平成 22 年度原子力関係経費概算要求ヒアリング 施策概要

1. 基本事項：

所管省	国土交通省	整理番号	2
施策名	放射性物質輸送の安全確認等（既存）		
基本方針 分類	主：（1）原子力安全の確保の充実に向けた対応 従：		
大綱分類	主：1-1-1 安全対策 従：		

2. 予算額：（百万円）

	22年度概算要求額	21年度予算額
一般会計	17	16
エネ特会（立地対策）		
エネ特会（利用対策）		
合 計	17	16

3. 施策内容

（1）概要（必要性・緊急性）

- 1）放射性物質の輸送に際して、放射性物質の安全及び核物質の防護措置を確認するために、関係法令に基づき書類審査及び現場検査を実施する。
- 2）原子力災害発生時に備え、防災資機材、緊急時通信ネットワーク及び環境影響評価システムの維持・整備のために必要な措置を講ずる。

（2）期待される成果・これまでの成果

放射性物質の輸送において、継続的にこれら施策を適切に実施して行くことにより、放射性物質の輸送に関する安全が確保されるものと期待される。また、原子力災害発生時に対応できる体制を維持する。

4. 当該施策の事前評価・中間評価の有無及びその評価の内容等：

5. 平成22年度概算要求内容：

○放射性物質の輸送安全対策

○放射性物質の海上輸送に係る災害対策

6. その他（懸案事項、他省との連携状況など）：

平成 22 年度原子力関係経費概算要求ヒアリング 施策概要

1. 基本事項：

所管省	国土交通省	整理番号	3
施策名	放射性物質安全輸送に係る講習会の実施（既存）		
基本方針 分類	主：（1）原子力安全の確保の充実に向けた対応 従：		
大綱項番	主：1-1-1 安全対策 従：		

2. 予算額：（百万円）

	22年度概算要求額	21年度予算額
一般会計	1	1
エネ特会（立地対策）		
エネ特会（利用対策）		
合 計	1	1

3. 施策内容

(1) 概要（必要性・緊急性）

原子力事業者、輸送事業者、輸送実務者等に対して、放射性物質の基礎知識、輸送に必要な知識及び放射性物質の輸送に係る関係法令について講習会を開催する。

(2) 期待される成果・これまでの成果

原子力事業者、輸送事業者、輸送実務者等が放射性物質の輸送に関する必要な知識を習得することにより、放射性物質輸送全体の安全性の向上に資することが期待される。

4. 当該施策の事前評価・中間評価の有無及びその評価の内容等：

5. 平成 22 年度概算要求内容：

北海道、横浜、福岡の全国 3 力所における講習会開催

6. その他（懸案事項、他省との連携状況など）：